

松江市地球温暖化対策実行計画（区域施策編：市域編）  
取り組み案

調布市を参考に作成

## ■脱炭素に向けたライフスタイル、ビジネススタイルの普及

家庭、事業所からの排出量の削減を進めるため、「賢く選ぶ・楽しく取り組む」をテーマに、脱炭素社会の実現に向けた松江らしいライフスタイル・ビジネススタイルの普及・啓発、省エネルギー機器等の導入支援などを進めます。また、市民、事業者の模範となるべく、市役所における率先的な取組を実行していきます。さらに、子どもたちや若者を中心に、地球温暖化について学ぶ環境学習機会の充実を図ります。



### （1）家庭における脱炭素型ライフスタイルの普及

市民に向け、二酸化炭素排出削減につながるライフスタイルの普及啓発、住宅の省エネルギー化の支援を進めます。

#### 市の取り組み

##### ○脱炭素型ライフスタイルの普及啓発

- ・ 脱炭素社会づくりに貢献する製品への買換え、サービスの利用、ライフスタイルの選択などの「賢い選択」を促す「COOL CHOICE（クールチョイス）」「カーボンアクション30」を推進します。

##### ※「COOL CHOICE（クールチョイス）」

CO<sub>2</sub>などの温室効果ガスの排出量削減のために、脱炭素社会づくりに貢献する「製品への買換え」、「サービスの利用」、「ライフスタイルの選択」など、日々の生活の中で、あらゆる「賢い選択」をしていこうという取組。

##### ※「カーボンアクション30」

2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現に向けて、一人ひとりのライフスタイルを意識した「エネルギーの節約・転換」「食ロス」など8つの項目（30の行動）に取り組んでいこうというもの。

- ・ ゴーヤ等つる性の植物を窓辺に育てることで日差しを遮り、空調の負荷を減らす効果のある「緑のカーテン」の普及啓発を進めます。
- ・ 省エネルギーや再生可能エネルギーについて学ぶことができる環境講座

等を開催します。

- ・燃料消費量やCO<sub>2</sub>排出量を減らし、地球温暖化防止につながる運転技術や心がけてある「エコドライブ」の普及啓発を行います。
- ・地域で生産された農産物等を消費することで、輸送に伴う二酸化炭素排出削減効果が期待できる地産地消を推進します。

#### ○省エネルギー機器・次世代自動車に関する情報提供

- ・エアコン、冷蔵庫、給湯器等の機器を省エネルギー性能の高い機器に買換えることによるエネルギーやCO<sub>2</sub>削減効果などの情報提供を行います。
- ・走行時に二酸化炭素等の排出ガスを出さない電気自動車（EV）や燃料電池自動車（FCV）、プラグインハイブリッド自動車（PHV）の導入、充電設備設置、蓄電池の設置等に係る国・県等の補助事業に関する情報提供を行います。
- ・省エネルギー機器を導入した省エネルギー機器を導入した住宅における省エネルギー効果について、情報発信し、市民への普及啓発を行います。

#### ○住宅の省エネルギー化の促進

- ・ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）などに関する情報提供を進めます。

##### ※ZEH

ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスの略称。住まいの断熱性能や省エネルギー性能を向上し、さらに太陽光発電などで生活に必要なエネルギーをつくり出すことにより、年間の一次消費エネルギー量（空調・給湯・照明・換気）をおおむねゼロ以下にする住宅のこと。

- ・高断熱窓への改修など、住宅の省エネルギー化を行う際に利用できる国・県等の補助事業に関する情報提供を行います。
- ・省エネルギー化を実施した住宅における省エネルギー効果について、情報発信し、市民への普及啓発を行います。

#### 市民の取り組み

- ・日常生活の中で省エネルギー・節電行動を実践します。
- ・省エネルギー性能の高い家電への買換え、設備の導入を進めます。
- ・環境に配慮した二酸化炭素排出量の少ない交通手段（公共交通、自転車、徒歩）やカーシェアリングを積極的に利用します。
- ・走行時に二酸化炭素の排出が少ない、または全く排出しない走行時に二酸化炭素等の排出ガスを出さない電気自動車（EV）や燃料電池自動車（FCV）、プラグインハイブリッド自動車（PHV）への買換えを進めます。
- ・新築・改修時のZEH化、壁や窓の断熱化等、住宅の省エネルギー化を進めます。

## (2) 事業所における脱炭素型ビジネススタイルの普及

業務ビルや店舗など、事業所における省エネルギー化の取組に関する普及啓発、支援を進めます。

### 市の取り組み

#### ○脱炭素型ビジネススタイルの普及啓発

- ・環境に関する目標や方針を定め、経営活動の中で自主的な取組を進めるための環境マネジメントシステムの活用に関する普及啓発を行います。
- ・事業者向けクールビズ・ウォームビズの普及啓発を行います。
- ・燃料消費量やCO<sub>2</sub>排出量を減らし、地球温暖化防止につなげる運転技術や心がけである「エコドライブ」の普及啓発を行います。
- ・フロン類を使用した機器の使用、管理、廃棄等を適正に行うための情報提供を行います。

#### ○設備機器・建物の省エネルギー化の促進

- ・省エネルギー診断や、電気自動車・プラグインハイブリッド自動車・燃料電池自動車導入、充電設備設置等に利用できる国・県等の補助事業及び金融機関による環境配慮型融資等に関する情報提供を行います。
- ・ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング）等に関する情報提供を行います。

#### ※ZEB

ネット・ゼロ・エネルギー・ビルの略称。快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロを目指した建物のこと。

- ・省エネルギー化を実施した建築物における省エネルギー効果について、情報発信を行います

### 事業者の取り組み

- ・事業活動に伴うエネルギー消費の見える化、クールビズ・ウォームビズ、ICTを活用した柔軟な働き方などの省エネルギー行動を実践します。
- ・省エネルギー性能の高い高効率な機器の導入、更新に努めます。
- ・環境に配慮した二酸化炭素排出量の少ない交通手段（公共交通、自転車、徒歩）やカーシェアリングを積極的に利用します。
- ・新築・改修時のZEB化、壁や窓の断熱化等、建築物の省エネルギー化を進めます。
- ・走行時に二酸化炭素等の排出ガスを出さない電気自動車（EV）や燃料電池自動車（FCV）、プラグインハイブリッド自動車（PHV）への買換えを進めます。
- ・空調等の設置・更新時には、低GWP機器、ノンフロン機器を導入します。
- ・省エネルギー、脱炭素化に関わる新技術に関する情報の収集に努めます

### (3) 市の率先行動

市民、事業者の模範となるべく、市役所における率先的な省エネルギーの取組を実行します。

#### 市の取り組み

##### ○省エネルギー型の施設整備及び設備改修の推進等

- ・ 公共施設、照明灯などの照明のLED化を進めます。
- ・ 空調設備等について、省エネルギー性能の高い設備機器を導入します。
- ・ 施設の新築・改修等に際して、ZEB化の検討、省エネ型設備の導入、再生エネルギー利用設備の導入、自然光の活用、敷地内及び建物の緑化等の環境配慮を行います。
- ・ 公用車の更新・新規購入時に走行時に二酸化炭素等の排出ガスを出さない電気自動車（EV）や燃料電池自動車（FCV）、プラグインハイブリッド自動車（PHV）の導入に努めます。
- ・ 電力調達における環境配慮契約の実施と再生可能エネルギー比率の高い電力調達の検討を進めます。

##### ○施設管理における取組推進

- ・ 設備の運用方法の改善、適切な保守・管理による省エネルギー化に努めます。
- ・ フロン類を使用した機器を適正に管理します。
- ・ 「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」に基づき、温室効果ガス削減に努めます。

##### ○職員による日常的な省エネルギー行動の実践

- ・ 日常業務において取り組むべき省エネルギー・節電（クールビズ・ウォームビズの励行、空調温度の適正管理、不要な照明の消灯、業務における公共交通・自転車利用等）について、職員への啓発を行います。
- ・ 「グリーン購入」を実践します。

##### ※グリーン購入

製品やサービスを購入する際に、環境を考慮して、必要性をよく考え、環境への負荷ができるだけ少ないものを選んで購入すること。

#### (4) 地球温暖化に関する環境学習の推進

子どもたちや若者を中心に、地球温暖化とその影響、対策などを学ぶ環境学習機会充実を図ります。

##### 市の取り組み

###### ○学校での環境教育の推進

- ・学校における授業や課外活動と連携して、SDGsを含む環境に関する学習機会を提供します。
- ・学校での環境教育を支援するため、出張講座を行います。

###### ○地域での環境学習の推進

- ・地球温暖化等に関する出張講座を行い、環境問題の解決に取り組む人材育成に取り組みます。
- ・テレワークなどのICTを活用した柔軟な働き方を通じた省エネルギーに関する普及啓発を進めます。

##### 市民の取り組み

- ・地球温暖化に関する情報を収集し、理解に努めます。
- ・環境に関する各種イベント、環境学習に参加します。

##### 事業者の取り組み

- ・省エネルギーに関する社内研修等の実施や、外部の研修に参加します。
- ・環境に関する各種イベント、環境学習に積極的に参加するとともに、市民団体等が開催するイベント、環境学習を支援します。

## ■再生可能エネルギー等の利用促進

災害時対策も視野に入れ、市内で使用されるエネルギーの低炭素化、脱炭素化を進めていくため、住宅・事業所等における太陽光、太陽熱等の再生可能エネルギー利用設備の設置を促進し、エネルギーの地産地消を進めるとともに、市民・事業者に向け、再生可能エネルギー由来の電力利用に関する普及啓発を進めます。

また、家庭用燃料電池の普及促進をはじめ、次世代のエネルギーとして注目されている水素エネルギーに関する市民への情報提供、普及啓発を進めます。



### (1) 再生可能エネルギー等の利用推進

住宅・事業所等における太陽光、太陽熱等の再生可能エネルギー利用設備の設置を促進し、エネルギーの地産地消を進めるとともに、市民・事業者に向け、再生可能エネルギー由来の電力利用に関する普及啓発を進めます。

#### 市の取り組み

- 再生可能エネルギー利用設備等の導入推進
  - ・住宅における太陽光発電システムの導入を支援します。
  - ・再生可能エネルギー設備導入に際して利用できる国、県等の補助事業に関する情報提供を進めます。
  - ・公共施設において太陽光発電システム等の導入を進めます。
  - ・公共施設の屋根貸しによる太陽光発電事業を推進します。
  - ・電力調達における環境配慮契約の実施と再生可能エネルギー比率の高い電力調達の検討を進めます。
- 再生可能エネルギーの利用に関する普及啓発
  - ・再生可能エネルギーを利用する意義や方法について、市民・事業者への普及啓発を進めます。

#### 市民の取り組み

- ・太陽光発電等の再生可能エネルギー利用設備の導入、再生可能エネルギー由来の電力の選択等に関する情報を収集し、導入を検討します。

#### 事業者の取り組み

- ・太陽光発電等の再生可能エネルギー利用設備の導入、再生可能エネルギー由来の電力の選択等に関する情報を収集し、導入を検討します。

## (2) 次世代エネルギーに関する活用検討

将来を見据えた、新たなエネルギー源（水素、燃料アンモニア、海洋エネルギー）について、将来的に活用が期待されるエネルギー源として導入可能性を検討します。

### 市の取り組み

#### ○新たなエネルギーに関する活用検討

- ・市民への家庭用燃料電池に関する情報提供を行います。
- ・水素エネルギーを利用する意義や方法について、市民・事業者への普及啓発を進めます。

#### ○新技術に関する情報収集と情報発信

- ・自立分散型エネルギーシステムの普及啓発に努めます。
- ・水素をはじめ、次世代エネルギーに関する先進的取組、国、県等の支援などの情報収集に努めるとともに、市民・事業者への情報発信を行います

### 市民の取り組み

- ・新たなエネルギーやこれを利用した機器（家庭用燃料電池、燃料電池自動車等）に関する情報収集に努めます

### 事業者の取り組み

- ・新たなエネルギーやこれを利用した機器（業務・産業用燃料電池システム、燃料電池自動車等）に関する情報収集に努めます。

## ■環境にやさしいまちづくりの実現

2050年までの脱炭素社会の実現を目指し、地域における交通、緑の活用に着目して、温室効果ガスの削減に貢献するまちづくりを推進します。



### (1) 環境に配慮した交通手段の利用促進

二酸化炭素排出量の削減につながる公共交通や自転車の利用、徒歩による移動を促進するため、鉄道・路線バス等の連携強化等による公共交通の利便性向上、自転車や徒歩で移動しやすい環境整備などを進めます。

#### 市の取り組み

##### ○公共交通ネットワークの形成

- ・グリーンスローモビリティなど、次世代交通システムの導入に向けた検討を進めます。

##### ※グリーンスローモビリティ

時速 20km 未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービスで、その車両も含めた総称です。導入により、地域が抱える様々な交通の課題の解決や低炭素型交通の確立が期待されています。

- ・次世代自動車の普及促進につながるインフラ整備について検討を進めます。

##### ○自転車利用の促進

- ・自転車走行空間の計画・整備を進めます。

##### ○ウォークブルなまちづくり

- ・徒歩移動を促進するため、歩行空間のバリアフリー化など、誰もが安心して通行できる人と環境にやさしい道路整備を進めます。

#### 市民の取り組み

- ・環境に配慮した二酸化炭素排出量の少ない交通手段（公共交通、自転車、徒歩）やカーシェアリングを積極的に利用します。

#### 事業者の取り組み

- ・環境に配慮した二酸化炭素排出量の少ない交通手段（公共交通、自転車、徒歩）やカーシェアリングを積極的に利用します。

## (2) 緑の保全・創出による地球温暖化対策

空調負荷の低減やヒートアイランド現象の緩和などを通じて、間接的に地球温暖化対策に寄与する緑の保全・創出を進めます

### 市の取り組み

#### ○民有地における緑の保全・創出

- ・ゴーヤ等つる性の植物を窓辺に育てることで日差しを遮り、空調の負荷を減らす効果のある「緑のカーテン」の普及啓発を進めます。
- ・建物への日射を防ぐことで空調負荷を減らす効果のある屋上・壁面緑化を推進します。
- ・保存樹木の維持管理を支援します。
- ・樹林地の保全に関する取組の一つとして、雑木林の保全管理、担い手となる人材育成を進めます。

#### ○公共空間における緑化の推進

- ・公共施設の緑化を推進します。
- ・街路樹・植樹帯を保全し、樹木を育成します。

### 市民の取り組み

- ・住宅の敷地や屋上、壁面の緑化、生垣の設置に努めます。
- ・「緑のカーテン」を育成します。
- ・雑木林の保全活動に参加します。

### 事業者の取り組み

- ・事業所の敷地や屋上、壁面の緑化に努めます。
- ・「緑のカーテン」を育成します。
- ・雑木林の保全活動に参加するとともに、市民団体等による保全活動を支援します。

## ■循環型社会の形成

日々の生活や事業活動では大量の資源が利用されており、それらを用いた製品が生産・流通・廃棄される過程で多くの二酸化炭素が排出されています。ごみの発生抑制を最優先とし、資源の有効利用を進めるとともに、中でも化石資源を主原料とするプラスチックごみの対策、食品ロス対策を推進します。



### (1) 4Rの推進

ごみの発生抑制を最優先とし、4R（リフューズ、リデュース・リユース・リサイクル）の推進に向けた啓発や、市民・事業者の自主的な取組の支援等を進めます。

- ※4R …リフューズ「必要のないものは断る」
- リデュース「ごみそのものを減らす」
- リユース 「繰り返し使う」
- リサイクル「再び資源として利用」の略称

#### 市の取り組み

##### ○ごみの発生抑制に向けた啓発

- ・市報などを用い、ごみ減量に関する意識啓発・情報提供を進めます。
- ・4Rについて学ぶことができる出前講座及び清掃施設見学を実施します。
- ・生ごみの減量化に向け普及啓発を進めます。
- ・環境に配慮した製品やサービスを選ぶ「グリーン購入」に関する普及啓発を進めます。

#### 市民の取り組み

- ・ごみの発生抑制に取り組めます。
- ・生ごみの減量に取り組めます。
- ・ごみと資源を分別して排出します。
- ・フリーマーケットなどを活用して不用品のリユースを促進します。
- ・牛乳パック、トレイ、ペットボトル等の店頭回収を利用します。
- ・エコマークなどがついた環境に配慮した製品を積極的に選んで購入します（グリーン購入）。

#### 事業者の取り組み

- ・活動においてごみの発生抑制を最優先とし、4R、適正処理を推進します。
- ・牛乳パック、トレイ、ペットボトル等の店頭回収を実施します。
- ・エコマークなどがついた環境に配慮した製品を積極的に選んで購入します（グリーン購入）。

## (2) プラスチック対策

石油を原材料とするプラスチック製品は、廃棄時に焼却することにより二酸化炭素を発生させます。地球温暖化対策の観点からも重要なプラスチックごみの削減に向けた取組を市民・事業者・市の協働により進めます。

### 市の取り組み

#### ○プラスチックごみ問題の啓発

- ・プラスチックごみ削減に向けた取組に関する職員への啓発等を進めます。
- ・市報、市ホームページ等を通じて、市の取組の啓発を進めます。
- ・プラスチックごみ問題に係る啓発リーフレットの作成や出前講座を実施し、市民・事業者への普及啓発を進めます

### 市民の取り組み

- ・プラスチックごみの削減を徹底します。
- ・使い捨てプラスチック製品の使用ゼロに向け、マイボトル、マイバッグの使用等を実践します。
- ・海ごみゼロに向け、地域の環境美化活動に参加します

### 事業者の取り組み

- ・プラスチックごみの削減を徹底します。
- ・使い捨てプラスチック製品の使用を抑制するとともに、代替品への切替、再生プラスチック、バイオプラスチックの利用を促進します。
- ・海ごみゼロに向け、地域の環境美化活動に参加します

## (3) 食品ロス対策

食品ロスの削減を進めることは、生産・流通・廃棄の各段階で排出される二酸化炭素の削減にもつながります。このため、市民・事業者と協力して食品ロスへの対策を進めます。

### 市の取り組み

#### ○家庭・事業所における食品ロス対策の推進

- ・食品ロス削減月間（10月）等に、市報等での情報提供を進めます。
- ・食品ロス削減に向け、「3010運動」を推進します。
- ・「生ごみ循環システム」など国の施策、他団体の動向等について情報収集を進めます。
- ・市民に向け、食品ロスゼロを目指した調理教室の実施や調理方法の普及を進めます。

### 市民の取り組み

- ・食品ロスの予防に向けた取組を実践します。
- ・外食時の食べきり、持ち帰りを実践します。

### 事業者の取り組み

- ・食品ロスの削減に向け製造や流通及び販売方法の工夫・見直しを進めます。
- ・食品ロス予防に向けた取組に協力します。
- ・食べきり、持ち帰りに協力します。
- ・食品トレイを使用しない、食べる量だけ購入できる「ばら売り」を推進します。

## ■気候変動への適応

猛暑日の増加、これに伴う熱中症の発生、集中豪雨や大型台風等の極端な気象現象の頻発等、暮らしや事業活動に影響を及ぼし始めている気候変動による影響について、市民・事業者への情報提供を進めるとともに、被害の軽減・回避のための対策を進めます。



### (1) 地球温暖化及び気候変動に関する情報提供

地球温暖化や気候変動の影響に関する最新の情報を収集し、市の広報やホームページなどを通じて市民に分かりやすく提供します。

#### 市の取り組み

##### ○地球温暖化及び気候変動に関する情報発信

- ・市ホームページ、SNS等により、地球温暖化及び気候変動に関する市民、事業者への情報提供を進めます。
- ・環境月間（6月）やクール・アースデー（7月7日）、地球温暖化防止月間（12月）等に、市報、市ホームページ等により地球温暖化及び気候変動に関する情報提供を行います。
- ・国、関係機関等が公表する関連情報を収集し、市民・事業者に提供します。

#### 市民の取り組み

- ・気候変動による影響に関する情報を収集し、理解します。

#### 事業者の取り組み

- ・気候変動による影響に関する情報を収集し、理解します

### (2) 自然災害への対策

集中豪雨や大型台風等の極端な気象現象の頻発等に伴う水害や土砂災害に備える対策を推進します。

#### 市の取り組み

##### ○防災に関する意識啓発

- ・多発する局地的短時間豪雨や強大化する台風による水害、土砂災害に対する市民の防災意識の啓発に努めます。
- ・水害、土砂災害の危険性を市民に周知し、適切な避難行動につなげるため、洪水・土砂災害ハザードマップの配布、普及を図ります。

##### ○水害対策の推進

- ・歩道への透水性舗装の導入を推進します。
- ・雨水浸透などグリーンインフラとして機能する農地や緑地を保全します。
- ・水害への備えとして、「土のうステーション」を設置します。
- ・住宅、店舗、事業所等に止水板の設置等の浸水防止対策を講じる場合の費

用の一部を助成する制度の利用促進を図ります。

- ・河川の氾濫等を想定した水防態勢の万全を期することを目的に、総合水防訓練を実施します。
- ・避難所での電源確保について検討します。

#### ○土砂災害対策の推進

- ・土砂災害の危険性を周知し、対策を促すため、土砂災害警戒区域等・急傾斜地崩壊危険箇所に関する情報提供を進めます。

#### 市民の取り組み

- ・ハザードマップ等により、水害・土砂災害の危険箇所を把握します。
- ・災害への備えと災害発生時の対処法を理解します。
- ・非常時にも利用できる電源を確保するため、再生可能エネルギーと蓄電池、次世代自動車の導入等を検討します。

#### 事業者の取り組み

- ・災害への備えと災害発生時の対処法を理解します。
- ・非常時にも利用できる電源を確保するため、再生可能エネルギーと蓄電池、次世代自動車の導入等を検討します。

### (3) 暑熱対策の推進

猛暑日、熱帯夜等の増加に伴い、熱中症の危険性が高まると予測されます。このため、熱中症予防に関する市民への注意喚起、屋外の暑熱環境の緩和対策を進めます。

#### 市の取り組み

##### ○熱中症対策の推進

- ・猛暑日、熱帯夜等の増加に伴い危険性が増大することが懸念される熱中症への対策、熱中症予防行動のポイントについて、市民への注意喚起、情報提供に取り組みます。
- ・市のスポーツ施設において、利用者の注意喚起、空調機設置等により、熱中症リスクの低減を図ります。

##### ○暑熱環境の緩和対策の推進

- ・気温上昇を低減する効果のある遮熱性舗装、保水性舗装の整備を推進します。
- ・街路樹・植樹帯を保全し、緑陰を形成します。

#### 市民の取り組み

- ・熱中症予防に関する情報を収集し、対策を実行します。
- ・打ち水を実施します。
- ・「緑のカーテン」を育成します。

#### 事業者の取り組み

- ・熱中症予防に関する情報を収集し、対策を実行します。
- ・事業所において打ち水、ミスト設置等の暑熱対策を実施します。
- ・「緑のカーテン」を育成します。